



審判副委員長

戦評用紙



種別 バレーボール (聴覚)

会場 大野市エキサイト広場総合体育施設体育館

平成 30 年 10 月 13 日 土 曜日 第 1 日目

A コート 第 5 試合

1回戦(第 試合) 準決勝(第 2 試合) 3位決定戦 決勝戦 交流戦(第 試合)

◎試合結果

(該当する種別にレ印)

勝利チーム		25	—	17	}	0	東京都	都道府県、指定都市名
長崎県	2	25	—	23				
都道府県、指定都市名			—					

【審判員】

主 審： 志茂 英泉 副 審： 田畑 亮祐

記録員： 松田 亜弓 A・S： 細川 晶子 A・S： 木村 雅子

【戦 評】

記載者： 杉川 嘉郎

東京都と長崎県の準決勝。高さ多彩な攻撃が持ち味の東京都と長岡、吉田選手を中心とした多彩で組織的な攻撃を見せる長崎県の対戦となった。

第1セット、長崎県は、長岡、副島選手を中心とした攻撃で、中盤までに大きくリードを奪う。東京都も瀬井選手を中心とした攻撃で追いつけるが、長崎県は吉田選手が連続でスパイクを決めて突き放し、このセットを取った。

第2セット、長崎県は序盤から長岡選手を中心として攻撃を行い、中盤までに大きくリードする。東京都も、粘り強い守備から井上選手のスパイクによる連続得点で同点に追いつく。終盤、東京都は瀬井、井上選手を軸とした攻撃で逆転に成功するも、長崎県も粘りを見せ、組織的な守備から長岡選手に繋ぎ、逆転に成功する。最後は、長崎県のブロックが決まり、熱戦を制した長崎県が明日の決勝に進んだ。